

一般社団法人 日本専門医機構
第 3 期 第 22 回理事会 議事概要

1. 開催日時 令和 2 年 2 月 21 日 (金) 16 時 00 分～18 時 05 分
1. 開催場所 日本橋ライフサイエンスビルディング 2 階会議室

I. 協議事項

1. 専門医制度整備指針（第三版）の改定について

北村理事生より、専門医制度整備指針（第三版）改定案のサブスペシャルティ領域について一部変更案が諮られ、承認された。

2. 専門研修プログラム委員会 協議事項

(1) 専門研修プログラム整備基準改訂について（整形外科、産婦人科）

北村理事より、整形外科、産婦人科の専門研修プログラム整備基準の改定について諮られ、承認された。

(2) 開院前施設の連携施設の削除及び再申請期間（特例措置）について

北村理事より、開院前のため連携施設としてお認めできなかったが、一定の期間を満了した段階で、お認めすることで諮られ、承認された。

(3) 専門研修プログラム認定証について

北村理事より、プログラム認定証のデザインが諮られ承認された。

(4) 2021 年 4 月開始予定の専門研修プログラム・専攻医登録関連スケジュール

北村理事より、2021 年 4 月専門研修開始予定のプログラム・専攻医登録関連スケジュール（案）が諮られ、承認された。

3. 専門医認定・更新委員会 協議事項

(1) 専門医更新二次審査について（整形外科、リハビリテーション科）

市川理事より、機構認定の専門医更新学会における 1 次審査に合格した整形外科専門医（1,111 名）およびリハビリテーション専門医（396 名）について、委員会での 2 次審査の結果が報告され機構認定専門医として承認された。

(2) 専門医更新基準変更について（産婦人科、皮膚科）

市川理事より、産婦人科、皮膚科の専門医更新基準の変更が諮られ、承認された。

(3) 認定証作成業者変更について

市川理事より、専門医認定証作成業者について、現在の業者より、費用が安価な業者に変更することが諮られ、承認された。

4. 共通講習ワーキンググループ 協議事項

(1) 日本専門医機構共通講習 e-ラーニング 1 講座あたりの受講料について

市川理事より、2020年4月からの共通講習のeラーニングの開始予定に伴い、受講料の設定に向けて、基本領域学会でのアンケートを行った結果を参考にして受講料一単位あたり3000円とすることが諮られ、承認された。

(2) e-ラーニング作成、収録の講師謝金について

市川理事より、e-ラーニングの収録の講師謝金について謝金規定の招聘講演に準じ、1日10万円（外税）としたいことが諮られ、承認された。

5. 総務・規約委員会 協議事項

(1) 機構組織図（案）について

兼松副理事長より、機構組織図（案）が示された。共通講習ワーキンググループは共通講習委員会としたいことが諮られ、承認された。

名称は、委員会組織図とすることとし、今回提案されたものは、委員会組織図とし、社員総会などを含めた機構組織図をあらためて作成することとなった。

(2) 理事候補者選考に係る今後のスケジュールについて

兼松副理事長より、前回の理事会（第21回）にて次期理事候補者選考のスケジュール案について承認されたが、一部削除することが諮られ、承認された。

(3) 理事及び監事候補者選考委員会 委員の選任について

兼松副理事長より、理事及び監事候補者選考委員会の委員について、各団体から計11名の推薦があり、名簿については公表しないことが諮られ、承認された。

6. 財務委員会 協議事項

(1) 第1号基金引受申込について

今村副理事長より、第1号基金として、公益財団法人日本教育科学研究所から3,000万円を引き受けることについて諮られ、承認された。

7. 広報委員会 協議事項

(1) レジナビフェア講師派遣依頼について

浅井理事より、レジナビの新専門医制度に関する特別講演の講師派遣について諮られ、既に機構として展示ブースを出すことになっている6月7日（大阪）、6月14日（東京）に講師を派遣することとなった。

8. 総合診療専門医検討委員会 協議事項

(1) 総合診療領域専攻医登録料の徴収に関する専攻医向け文書について

羽鳥理事より、総合診療専門研修プログラム専攻医に登録料（システム利用料などを含む）5万円（税別）のご負担ををお願いする文書案について諮られ、承認された。

(2) 総合診療版 J-OSLER 登録に関する重要なお願いについて

羽鳥理事より、総合診療版 J-OSLER の内科研修の症例登録などが少ないため、登録を促す文書案が諮られ、承認された。

9. 外部評価委員会 協議事項

理事長より、1月28日に第1回委員会が開催され、委員会議事録の公表について諮られ、一定の条件のもとに承認された。

10. 各種委員会等の設置について

理事長より、COI委員会（委員長 森井理事）、専門研修に関するハラスメント対策委員会（委員長 木村理事）、英文表記に関するワーキンググループ（委員長 南学理事）の委員会を設置したい旨諮られ、承認された。

11. 臨時理事会（3月27日予定）の開催について

理事長より、3月27日に臨時理事会を開催したい旨諮られ、承認された。

12. その他

特になし

II. 報告事項

1. 専攻医登録（二次募集）採用結果と今後の予定について

理事長より、現在までの専攻医登録者数は9,102名である旨報告があった。

2. 2021年度専門医養成数に関する検討協議会 報告

理事長より、1月24日に全体会議を開催し、シーリングなどに検討状況が報告がされた。

3. 機構事務局の担当者について

理事長より、新職員採用などに伴い、機構事務局の担当変更について報告がされた。

4. 各種委員会報告

(1) サブスペシャルティ領域検討委員会

渡辺理事より、1月17日に開催したことが報告され、厚生労働省医政局長諮問のサブスペシャルティの在り方に関するワーキンググループが設置され、第一回が、2月5日に開催されたことが報告された。

(2) 地域医療・定員問題検討委員会

理事長より、1月21日に委員会を開催したことが報告された。

(3) 共通講習ワーキンググループ

市川理事より、1月24日にe-ラーニング編集会議を開催したことが報告された。

(4) 専門医認定・更新委員会

市川理事より、2月5日専門医認定・更新、共通講習ワーキング／合同委員会を開催したことが報告された。

(5) 総合診療専門医検討委員会

羽鳥理事より、以下について報告され、一部については再確認などがされることとなっ

た。

①1月9日、2月14日に委員会を開催したことと、同内容をホームページに掲載することが報告された。

②総合診療専門研修についての案内について、理事各位にメールにて持ち回りで諮られたが、次回の理事会までに再確認することとなった。

③2月3日に内科と総合診療との専門医ダブルボード検討委員会について開催したことが報告された。

④1月12日にプログラム統括責任者（東京）、1月11日（東京）、2月9日（福岡）特任指導医講習会を開催したことが報告された。

⑤FAQを作成し、ホームページに掲載することが報告された。

(6) 検証検討委員会

理事長より、1月20日に委員会が開催されたことが報告された。

(7) 専門研修プログラム委員会

北村理事より、2月4日に委員会を開催したことが報告された。審議事項の追加として専攻医登録について締切後の登録希望者について、理由により、2月末日まで認めることとなった。カリキュラム制の研修期間について説明があり意見があった。

(8) 財務委員会

今村副理事長より、2月6日に会計監査を行った旨報告があった。

5. その他

(1) 意見書

理事長より、東京都より厚生労働省医政局医事課長宛の意見書について情報提供があったことが報告された。

(2) 次回（2月25日）定例記者会見について

浅井理事より、次回の定例記者会見を2月25日に開催することが報告された。

Ⅲ.その他

理事長より、事務局職員に対し、就業規則違反により懲戒処分があったことが報告された。